

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の重度化、高齢化に伴う活動内容に制限がある。	本人、ご家族に現状を理解していただき、本人にとって一番良い方向を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人、家族に本人とグループホームの状況を理解していただける様説明する。</li> <li>・特養や病院等説明し見学等進め本人にベストの居場所を検討する。</li> </ul>	6ヶ月
2	64	感染症対応により、これまで出来ていた地域交流が出来なくなっている。	感染対応を徹底しながら、家族交流を含め出来る交流を探していく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年実施できなかった家族会の実施方法の検討</li> <li>・家族面会の促し</li> <li>・地域交流の再開の検討</li> </ul>	12ヶ月
3	35	災害対策の「やすらぎ」独自のマニュアルが出来ていない	災害すべてを想定したマニュアルの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人全体のマニュアルを参考に「やすらぎ」の特性に則った対策についてマニュアルを作成し、訓練を実施する。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月